

第3次加美町総合計画策定に係る 施策実施状況調査（各課ヒアリング） 実施概要

1. 調査の目的

現在進行中、あるいは計画中の施策の実施状況について各課に調査票を配布の上ヒアリングし、具体的な動向及び意見等を聴取してとりまとめ、第3次総合計画検討の基礎資料とすることを目的として実施しました。

2. 調査方法

①調査対象

第2次加美町総合計画（基本計画）に位置づけられたすべての施策（399 施策）

②調査方法

施策実施状況調査票に基づき担当職員が回答、各課ヒアリングで補足調査

- ・調査票配布、回収期間：令和6年6月4日～令和6年6月24日
- ・各課ヒアリング：令和6年7月1日、2日、3日、8日、10日（次ページのとおり）

③調査内容

- ・A：実施状況
- ・B：未着手の理由
- ・C：事業の効果
- ・D：第3次総合計画基本計画への位置づけ
- ・「現状と課題」「施策の方向」の変化等



各課ヒアリング実施状況一覧

日程	担当課（施策数）	出席者数	開始	終了	所要時間	場所
7月1日(月)	総務課(13)	6名	9:15	～ 9:50	35分	本庁舎第1会議室
	危機管理室(23)	4名	9:50	～ 10:30	40分	本庁舎第1会議室
	町民課(19)	4名	10:50	～ 11:45	55分	本庁舎第1会議室
	行政経営推進課(5)	2名	13:00	～ 13:40	40分	本庁舎第1会議室 (合同)
	新庁舎整備室(2)	1名				
	建設課(24)	4名	13:50	～ 15:00	70分	本庁舎第1会議室
	上下水道課(5)	3名	15:30	～ 16:00	30分	上下水道課
7月2日(火)	ひと・しごと推進課(46)	3名	13:00	～ 14:05	65分	本庁舎第1会議室
	こども家庭課(16)	3名	14:05	～ 14:50	45分	本庁舎第2会議室 (合同)
	中新田児童館(1)	2名				
	地球温暖化対策室(6)	2名	15:00	～ 15:30	30分	本庁舎第1会議室
	総務課契約管財係(一)	3名	15:30	～ 16:00	30分	本庁舎第1会議室
	中新田図書館(3)	3名	16:20	～ 16:55	35分	中新田図書館
7月3日(水)	中新田公民館(8)	2名	9:10	～ 9:45	35分	中新田公民館
	地域包括支援センター(4)	3名	9:45	～ 10:15	30分	中新田公民館
	中新田文化会館(7)	1名	10:15	～ 10:35	20分	中新田公民館
	小野田支所(1)	2名	11:00	～ 11:30	30分	小野田支所西側会議室 (合同)
	小野田福祉センター(1)	1名				
	宮崎支所(1)	2名	11:55	～ 12:10	15分	宮崎支所会議室 (合同)
	宮崎福祉センター(1)	1名				
	教育総務課(21)	4名	13:10	～ 14:00	50分	宮崎支所大会議室
	生涯学習課(60)	4名	14:10	～ 15:00	50分	宮崎支所大会議室
	ふるさと陶芸館(1)					
	宮崎公民館(6)	1名	15:15	～ 15:35	20分	宮崎公民館
	小野田図書館(3)	1名	16:00	～ 16:15	15分	やくらい文化センター
	小野田公民館(7)	1名	16:20	～ 17:00	40分	やくらい文化センター
	小野田文化会館(3)					
7月8日(月)	保健福祉課(52)	8名	13:30	～ 14:45	75分	本庁舎応接室
7月10日(水)	企画財政課(26)	2名	13:30	～ 14:20	50分	企画財政課内
	農林課(42)	6名	14:55	～ 16:05	70分	本庁舎第1会議室
	農業振興対策室(1)	2名				
	森林整備対策室(18)	2名	16:10	～ 16:40	30分	本庁舎第1会議室
	商工観光課(53)	3名	16:45	～ 17:45	60分	本庁舎第1会議室

事務局／企画財政課：内海課長、太田参事兼課長補佐

国際航業株式会社：小山、増戸

（参考）施策実施状況調書の記入要領（各課への調査票配布時の資料）

- ・第二次基本計画の施策を担当課ごとにファイル分けしたエクセルデータを配布いたします。（ファイル名に付いている「（nn）」は、施策の数です。）
- ・左側の第二次計画の内容をご確認いただき、右側の「【各課記入欄】」にご記入をお願いいたします。

〇〇課

① 第二次基本計画の内容

ページ

施策実現のための展開・事業

内 容

nn

(例)
(1)防災体制の強化

(例)
地域防災計画の改定

46

第1節 人と自然が共生する持続可能なまち

48

1. 自然環境の保全と活用

48

【現状と課題】

県内でも有数の面積を有する本町は、西部・北部・南部が山岳、丘陵地帯となっており、ブナなどの豊かな森林が広がる船形山や、加美富士と呼ばれる薬菜山がそびえています。また、丘陵地からはカジカやアユが生息する鳴瀬川、田川が町を貫流し、その流域は肥沃な田園地帯が広がりを見せるなど、四季折々の雄大な自然を楽しむことができます。さらに、本町の森林は、下流域市町村の水源地であり、安全でおいしい水、豊かな農業用水の供給に大きな役割を担っています。

48

しかし近年、森林破壊や不法投棄、河川への生活雑排水の流入などの影響により、美しい環境の維持保全が難しくなりつつあります。緑豊かな空間は、私たちの暮らしにやすらぎと潤いをもたらすだけでなく、様々な生物の生息空間として重要な役割を果たしています。そのため、地域の特徴ある自然環境を生かしながら、緑の保全と創出を進める必要があります。

優れた自然環境を守り後世に引き継いでいくため、住民と行政が連携しながら各種事業を展開し、森林の多面的な機能の維持増進を図っていきます。

48

【施策の方向】

自然豊かな森林空間を活用したレクリエーションの場、環境学習活動の場を整備し、自然に親しみ理解を深めています。また、水と緑のネットワークを形成するとともに、郷土の基盤となる森林、農地などの多様な緑を将来にわたり、守り育て、活用していきます。さらに、住民が緑に親しむ機会を増やし、緑を大切に思う心を育めるような取り組みを充実させていきます。

49

(1) 自然愛護運動の推進

・自然愛護教育の充実、自然愛護キャンペーン等の実施

49

(1) 自然愛護運動の推進

・自然愛護活動団体育成の支援

49

(1) 自然愛護運動の推進

・住民による清掃活動への支援

49

(2) 生態系に配慮した水辺空間整備の推進

・河川公園、親水空間等の整備

② 【各課記入欄】 左記内容に対する達成状況の評価

担当課

記入者
(問合せ先)

A:実施状況

1
完了

2
部分
実施
完了

3
事業
中

4
未着
手

実施・達成した
事業の内容

B:未着手の
理由

1
財政
上の
問題

2
住民
合意
が未
形成

3
庁内
体制
が未
整備

4
社会
経済
状況
の変
化

5
その他

C:事業
の効果

1
高い

2
やや
高い

3
やや
低い

4
低い

D:第3次総合計画基本計画への位置づけ

1
事業
拡充

2
事業
継続

3
事業
縮小

4
事業
廃止

内 容

〇〇課

□□ □□

○

(記入例)
・R4.2に地域防災計画を策
定した

○

○

(記入例)
・適宜見直す内容で位置付ける

※メモ欄（特記事項等がありましたら、ご記入をお願いします。）

特記事項等がありましたら、記入をお願いします。
文章形式でも、箇条書きでも結構です。

※メモ欄（特記事項等がありましたら、ご記入をお願いします。）

担当課

記入者

1

2

3

4

内容

1

2

3

4

5

1

2

3

4

1

2

3

4

内容

1

〇〇課

2

〇〇課

3

〇〇課

4

〇〇課

最終的に全課分を合体させる関係上、
行の追加・削除はお避けください。

氏名を記入して
ください。

・設問はA～Dまであります。
・設問ごとに当てはまるものに○をつけてください。○はプルダウンで選択できます。
・設問B（未着手の理由）は複数回答可です。それ以外は単一回答でお願いします。
・「内容」欄は、全てにご記入いただかなくても結構です。適宜、ヒアリングの際にお聞き
します。

3